

Rhythm of Green

石橋文化センター情報誌 みどりのリズム

August, 2021
Vol.385

8



久留米市美術館 2階

没後70年 南薫造 8月29日まで開催



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、掲載内容に関して変更場合があります。またご来園の際は、マスク着用や手洗い・消毒、咳エチケットなどにご協力お願いします。なお、発熱や体調不良の場合は、来園をお控えくださいますようお願いいたします。

2階

没後70年 南薫造

7月3日(土)——8月29日(日)

前期:7月3日(土)―8月1日(日)

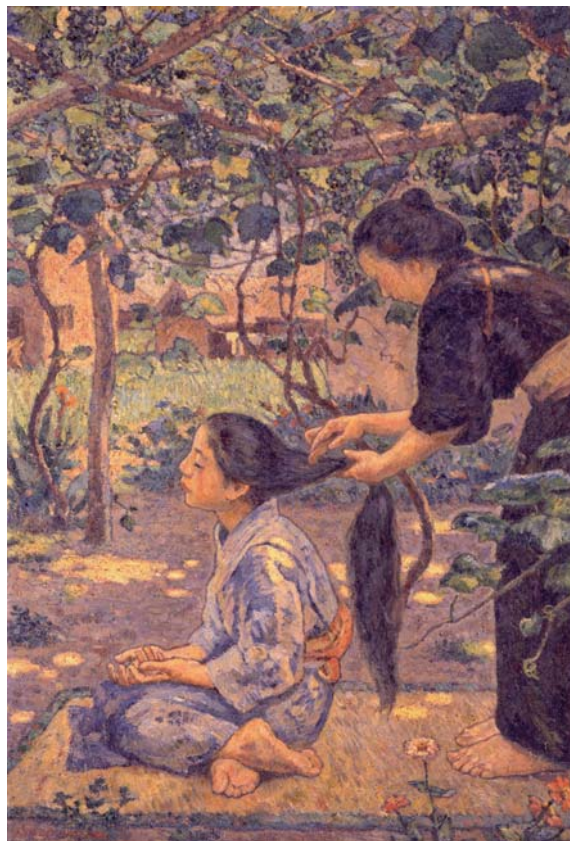
後期:8月3日(火)―8月29日(日)

※水彩と版画作品(総数約120点)については、半期ずつの展示です。

明治末から昭和にかけて日本洋画壇の中心作家として活躍した南薫造(みなみ・くんぞう 1883–1950)は、東京美術学校卒業後にイギリスへ留学して清新な水彩画に親しみ、帰国後は陽光を捉えた明るい色彩とのびやかな筆致による油彩画を次々と発表、晩年は郷里の広島県呉市安浦町で愛する瀬戸内海の風景を描きました。本展は、現存する代表作とイギリス留学時代の水彩画などを含む、南薫造の画業の全貌を九州で初めて紹介するものです。



《坐せる女》1908年 広島県立美術館蔵



《葡萄棚》1915年 早稲田大学會津八一記念博物館蔵

入館料 一般1,000円(800円)、シニア700円(500円)、大学生500円(300円)
高校生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上

※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額(500円)となります。

※前売券はチケットぴあ、ローソンチケット取り扱い店などにて600円で販売
(Pコード685-529、Lコード86702)

作品介绍

瀬戸内の海を背景に、降り注ぐ陽光のもと、麦刈りに精を出す人々の姿が描かれる。1910(明治44)年4月、約3年間のヨーロッパ留学から帰国した南薫造は、翌年の第5回文展から3回連続して郷里に取材した作品を出品し、いずれも最高賞の二等賞を受賞している。この《六月の日》は、明治から大正へと改元された年の第6回展に出品されたもの。第5回展と7回展への出品作は、残念ながら現在所在不明となっている。

「私の現はさんとした所は初夏のじりじり照りつける日の下で、乾いた土の上で働くのであるから自然喉がかはいて水を呑む。一種の疲れた初夏の味ひを出すのにある」と南自身はこの作品について語っている。一方、「畠の真中に立って徳利から水を飲んでゐる男が、法螺貝を吹いてゐるやうだ」と言ったのは夏目漱石である。



《六月の日》1912年 東京国立近代美術館蔵

「没後70年 南薫造」展関連 夏休み企画

期間 7月3日(土)～8月29日(日)

●石橋文化センター手帖

「没後70年 南薫造」展や石橋正二郎記念館、庭園をまわって、クイズに答えていくワークシートです。

対 象 小学生以上

(小中学生にはオリジナル鉛筆をプレゼント)



●ダンボールでフレーム作り

ダンボールキットを使って南薫造の作品《六月の日》にぴったりなフレームを作ってみましょう。皆さんのフレームを美術館HPで公開します。

一 流 れ ー

- (1) 展覧会で作品をみる。
 - (2) 美術館でキットを受け取る。
 - (3) お家にあるペンでぬったり、シールを貼ったりしてフレームを作っていく。
 - (4) できあがったら写真を撮って美術館にメールで送る。
- 作り方等の詳細はダンボールキットと一緒にお渡しします。



2階 | 予告

開館5周年記念

九州洋画II: 大地の力—Black Spirytus

9月18日(土)——12月12日(日)

明治時代、日本洋画の夜明けを支えた九州出身の画家たち。彼らの芸術の根の部分に何があったのか。その美意識や発想力、時には思わぬ形で噴出するエネルギーの在りかをご覧ください。油絵黎明期の百武兼行から現存作家まで約80点の作品(神話や風景、生活描写など)を通して、魅力あふれる「九州洋画」の系譜をご覧ください。



児島善三郎《五人の女》1929年 久留米市美術館蔵



東郷青児《ギターを持つ女》1929年 鹿児島市立美術館蔵

1階 | 展覧会スケジュール

■ 第72回 西部水彩公募展 9月14日(火)～9月19日(日) 一般300円 高校生以下無料

石橋正二郎記念館 SHOJIRO ISHIBASHI MEMORIAL MUSEUM

郷里久留米の発展に尽くした石橋正二郎の歩みやひととなり、正二郎によって建設寄贈された石橋文化センターの60余年歴史を紹介しています。

一番奥に設置されたコーナーが「石橋コレクション絵画展示」で、正二郎と美術のかかわりを紹介しています。ここは、年に数回展示替えをしており、現在は第15期「正二郎と九州洋画1」というテーマで、正二郎が1956年の石橋美術館開館を機に九州の洋画家たちの作品を充実させたことを紹介しています。

入館料 一般・シニア・大学生300円、高校生以下無料

休館日 月曜日(8/9は開館)

※久留米市美術館主催展覧会のチケットをお持ちのお客様は無料で入館できます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額(150円)となります。



古賀春江《厳しき伝統》1931年 石橋財団アーティゾン美術館蔵



久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町1015番地 TEL: 0942-39-1131 FAX: 0942-39-3134

URL: <https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam>

開館時間/10:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日/月曜日(8/9は開館)

f <https://www.facebook.com/KurumeCityArtMuseum/>

t <https://twitter.com/KurumeCityArtMu>



くるめぐるフェスタ2021 9月4日(土)

福岡県青少年科学館・久留米市鳥類センター・筑後川防災施設くるめウス・久留米市美術館・石橋文化センターの5施設が、それぞれの特色を活かした催しを持ち寄り、石橋文化センターに集います。家族で楽しめるサイエンスショーやワークショップ、スタンプラリーなど盛りだくさんです。ご家族でお越しください。

※各催しは新型コロナウイルス感染症対策を十分行ったうえで開催いたします。
※感染症拡大などの場合、中止や変更になることもあります。予めご了承ください。
※詳細は石橋文化センターホームページをご覧ください。



前回のワークショップの様子



前回のサイエンスショーの様子

3つのアートプロジェクト 秋に向けて始動 ～石橋文化センターを舞台に、アーティストたちの創作活動が始まる

石橋文化センターでは、秋に、園内がアート空間に包まれる「アートフェスティバル」を開催しています。

芸術家や学生等が、特色ある3つのアートプロジェクトを通じて創作活動を行い、制作したアート作品を、園内に屋外展示するものです。

7月13日に参加者全員が一堂に会し、キックオフ・ミーティングを実施。制作する作品のイメージや展示場所などについて意見交換を行いました。

このキックオフ・ミーティングを機に3つのプロジェクトが開幕し、秋に向けて参加者たちの創作活動が始まります。

● 石橋文化センターアートフェスティバル 10月30日(土)～11月21日(日)



キックオフミーティングの様子



秋に向けての作品制作の様子(2020年)

久留米市美術館開館5周年記念 NAOTO×沖仁 with 榊原大アコースティックライブ

11月3日(水・祝) 15:00開演(14:00開場)※みゅ〜ず会員優先入場時間13:30~14:00 石橋文化ホール

ポップス・ヴァイオリニストNAOTOとトップ・フラメンコギタリスト沖仁の奇跡の競演をぜひお楽しみください。

出演者



NAOTO
(ヴァイオリニスト/作編曲家)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。ポップス&ロックを表現するヴァイオリニスト。ジャンルにとらわれない音楽センス、華麗なパフォーマンスで人気を博し、ドラマ「のだめカンタービレ」で一躍注目を集めた。名だたるアーティスト達にも愛され、世良公則、大黒摩季、パルノグラフィティ他数多くの公演にゲスト参加している。



沖 仁 Jin Oki
(フラメンコギタリスト)

スペインと日本を往復し20代を過ごす。2007年NHK大河ドラマ「風林火山」紀行テーマ曲を担当。2010年、スペインのフラメンコギターコンクール国際部門で優勝。日本人として初の快挙を成し遂げた。以降、ソロ活動をはじめ、メディアへの出演、楽曲提供のほか、ジャンルを超えたトップアーティストとのコラボレーションなど多岐に渡る。



榊原 大 Dai Sakakibara
(ピアニスト/作編曲家)

東京藝術大学在学中よりデビュー。インストゥルメンタル・バンドとしては初の紅白歌合戦出場を果たす。2001年から本格的にソロ活動をスタートさせ、コンサート活動も展開。NHK連続テレビ小説『ファイト』、テレビ朝日系列『ANNニュース』、『ワイド!スクランブル』などのテレビや映像音楽を始め、映画音楽を手掛けている。

演奏予定曲 ビゼー：ハバネラ「カルメン」より
ピアソラ：リベルタンゴ
ロドリゴ：アランフェス協奏曲 第2楽章アダージョ
チック・コリア：スペイン
NAOTO：HIRUKAZE
(NHK「スタジオパークからこんにちは」テーマ曲) ほか
※演奏曲目は変更される場合がございます。

入 場 料 全席自由 一般3,000円・大学生以下2,000円
(当日各500円増、学生券は文化センター窓口購入のみ取り扱い)
メンバーシップ「みゅ〜ず」会員は電話予約可。
入場料(チケット)10%割引(同伴者1名まで)。

チ ケ ッ ト みゅ〜ず会員先行発売：8月5日(木)~(電話予約可)
一般発売：8月12日(木)~(下記プレイガイドにて販売)

プレイガイド 石橋文化センター(0942-33-2271)/情報サテライト
(久留米シティプラザ2階：0942-36-3080)
木下楽器店(0942-38-1111)
チケットぴあ(0570-02-9999・Pコード200-860)
ローソンチケット(Lコード83703)

秋を彩る 箏曲のふるさと久留米 ～邦楽演奏会を開催～

11月28日(日)

くるめふるさと大使・川瀬露秋氏や地元久留米の箏曲演奏家を迎え、箏曲発祥の地・善導寺を会場として邦楽演奏会を開催します。

久留米ゆかりの皆さまによる素晴らしい演奏をお楽しみください。

会 場 大本山善導寺 本堂 料 金 無料

問合せ先 石橋文化センター TEL 0942-33-2271 FAX0942-39-7837



Chase your Dream

くるめライブチャレンジ2021 開催 ～出演者を募集します～

久留米市では、夢を抱くアマチュアミュージシャンが演奏を披露するライブを久留米シティプラザで開催します。我こそはこのミュージシャンの応募をお待ちしています。

問合せ先

石橋文化センター(くるおん事務局)

TEL 0942-33-2271 Email info@kuruon.jp

※応募の詳細については、くるおんホームページをご覧ください

※メールでも応募できます



音楽のまち久留米の
ポータルサイト
「くるおん」ホームページ



ミュージアムコンサート ～宮田ファミリーサマーステージ～

8月12日(木) 14:00開演 石橋文化ホール

数多くの演奏実績とともに、それぞれ幅広い活躍を続ける宮田ファミリーの3人が集い、上質に美しく響く音色とともに、クラシックやタンゴの名曲など、多彩な演奏でお贈りします。

演奏予定曲

白鳥(サン・サーンス)、リベルタンゴ(A.ピアソラ)
ニューシネマパラダイス(エンニオ・モリコーネ) 他

入場料

一般1,000円、シニア(65歳以上)700円、大学生500円

高校生以下無料

※みゆへず会員は無料もしくは割引価格。「没後70年 南薫造」展入館料を含む。

チケット販売・問合せ

石橋文化センター TEL0942-33-2271/FAX0942-39-7837 (受付9:00～17:00、月曜日休館)

情報サテライト(久留米シティプラザ2階) TEL0942-36-3080 (受付10:00～18:00、臨時休館日あり)



宮田浩久(チェロ)



ミヤタコーヘイ(チェロ)



宮田玲子(ピアノ)

カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

営業時間/10:00～17:00 場所/石橋文化センター園内 美術館東側

楽水亭は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い営業しています。安心してご来店ください。

なお、ご来店いただくお客様には、マスク着用、手指消毒、混雑時の入場制限へのご協力をお願いしております。

●南薫造展開催記念 楽水亭瀬戸内フェア

久留米市美術館展覧会「没後70年 南薫造」展の開催を記念して、(南薫造の)出身地広島にちなんだ瀬戸内フェアを開催します。カフェでは夏にぴったりの爽やかなレモンケーキをお楽しみください。

夏季限定メニューの冷やしジャージャーうどんは、ごまの風味たっぷりのピリ辛ひき肉が食欲をそそります。

楽水亭へお越しの際はぜひお召し上がりください。



瀬戸内レモンヨーグルトケーキ
単品460円、セット(コーヒーor紅茶付き)760円



冷やしジャージャーうどん660円

コラム ――― 春夏秋冬のバラ ～庭の主演俳優～

バラと言えば春のイメージが強いかもしれませんが、四季咲き性のバラは、春から冬にかけて繰り返し咲き続けます。しかし、咲かせる花は、季節によってその表情を変え、その時々で違った魅力を見せてくれます。夏は気温が高いため、芽が伸びて開花するまでの期間が短くなり、小振りではありますが、晴天の中で青空に映える花を咲かせます。

ところで、あまり知られていませんが、石橋文化センターのバラは、寒さに負けず、冬でも花を咲かせます。冬バラは、ツボミができてなかなか開花しないのですが、咲いた花は、どの季節とも違う



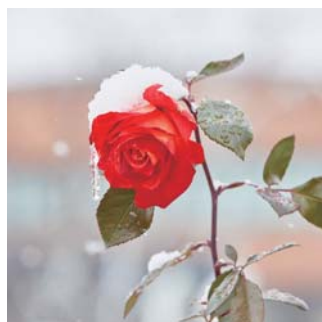
春のかがやき



夏の熱情



秋のクリスチャン・ティオール



冬のかがやき

雰囲気、凛とした姿を見せてくれます。

一斉に咲く華やかな春バラが好きな人もいれば、一輪一輪の深い香りと色彩が楽しめる秋バラが好きな人もいます。春は新緑、夏は青空、秋は紅葉、冬は雪景色と、その背景によってもバラの雰囲気はガラリと変わります。

春夏秋冬それぞれの季節に違った表情を見せる、個性豊かな名優たちに、ぜひ会いに来てください。

〔園内管理係 高木亮一〕

ホールイベント情報 HALL EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化ホール		市民ギャラリー「みゆへず」	
1(日)・6(金) 9(月・振)・17(火) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にスタインウェイ ～スタインウェイピアノを弾こう～ 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271	1(日)・14(土) 15(日)・28(土) 29(日) 出10:30 - 17:00 日10:30 - 16:00	うさぎのマークのランドセル 早期割引・ご予約・販売会 問 株式会社大隈カバン店 tel.092-535-1122
5(木) 14:00	「没後70年 南薫造」を楽しむ講座 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271	共同ホール	
12(木) 14:00	石橋文化センターミュージアムコンサート 宮田ファミリーサマーステージ 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271	7(土)・19(木) 28(土) 10:00 - 20:00	ちょっと気軽にKAWAI EX 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271
		※上記内容は7月23日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。	
		主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ	

ちょっと気軽にスタインウェイ&KAWAI EX

9月も開催予定です。
開催日時のご案内はホームページでお知らせします。

チケット情報 TICKET INFORMATION

久留米市美術館		石橋文化センター窓口	
9/18(土)～ 12/12(日) 10:00 - 17:00	開館5周年記念 九州洋画Ⅱ：大地のカーBlack Spirytus 問 久留米市美術館 tel.0942-39-1131	販売中	久留米くるくるチケット グルメ、お土産、体験など、久留米が誇る自慢のメニューを、お得に安心して楽しめるチケット。情報サテライト(久留米シティプラザ2階)でも販売中。 問 久留米くるくるチケット事務局 tel.0942-27-5616
石橋文化ホール		田丸丸そよ風ホール	
12(木) 14:00	石橋文化センターミュージアムコンサート 宮田ファミリーサマーステージ 問 石橋文化センター tel.0942-33-2271	29(日) ①14:00 ②17:00	安武玄晃サクソコンサートinそよ風ホール 問 そよ風ホール tel.0943-74-4000
久留米シティプラザ久留米座		おりなす八女	
26(木) 19:00	落語教育委員会 問 久留米で落語の会 tel.090-2511-5371	10/31(日) 15:00	木嶋真優ヴァイオリン・リサイタル 問 おりなす八女 tel.0943-22-5332
28(土) 12:00	劇団とんぼ座&福富莉袈 久留米座特別公演 問 LINK FOR tel.050-3395-7188	※上記内容は7月23日現在のものです。販売状況により、お取扱いできない場合もございますので、何卒ご了承ください。 ★石橋文化センター情報サテライト(久留米シティプラザ2階)でも文化事業チケットを取り扱っております。(TEL0942-36-3080 10時～18時、臨時休館あり)	

久留米市立中央図書館 KURUME CITY CENTRAL LIBRARY

図書館職員がおすすめの本を紹介します！

中央図書館2階・一般室では、『図書館職員おすすめの本』と題し、職員が読んで面白いと思った本や印象に残った本などを展示しています。

趣向を凝らしたポップを作成し、おすすめしたい理由や印象に残ったところなどを紹介していますので、ご来館の際には是非ご覧ください。

お問い合わせは、中央図書館・一般室まで(写真は去年実施時のものです)



公式YouTubeチャンネル スペシャルインタビュー ～マオ from SID × 石橋文化センター～

くるめふるさと大使で、日本を代表するビジュアル系ロックバンドのSIDのヴォーカルのマオさんをお迎えして、石橋文化ホールや久留米と音楽について、石橋文化センタースタッフとともにお届けします。

マオさんの、ここでしか聞けない久留米への想いや石橋文化センターの思い出、コロナ禍での音楽活動についての熱い想いを、ぜひご覧ください！

Special interview マオ from SID



チャンネル登録も
お願いします



石橋文化センター公式
YouTubeチャンネル

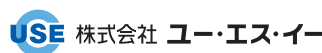
表紙イラストレーション 藤村のりこ 油彩、水彩、クレパスなど、様々な画材や技法を用いて、個展やグループ展を中心に活動。2009年度久留米市芸術奨励賞(洋画)受賞。

私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャルパートナー



オフィシャルパートナー



※ すべての掲載催事の内容については、7月23日現在のものです。主催者等の都合により、変更になる場合もありますので、ご了承ください。 ※すべての掲載金額は、消費税および地方消費税を含む金額です。

石橋文化ホール／石橋文化会館／文化センター共同ホール

休 館 日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始

開園時間 9:00～17:00 ※～9/30まで開園時間延長[～19:00]。園内は年中無休。

交通案内 <バス> 西鉄バス①⑨②②②⑤系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分
「文化センター前」下車 <車> 久留米インターより国道322号線へ車で約10分

駐 車 場 8:00～22:00 最初の2時間まで200円、以後30分ごとに100円増。

※ただし30分以内の出庫は無料。

入庫から24時間最大1,000円 ※24時間以降30分ごとに100円増

園内利用のバスは、1台500円最長1日まで。(要予約)



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

公益財団法人 久留米文化振興会
839-0862 福岡県久留米市野中町1015番地
Tel 0942 33 2271 Fax 0942 39 7837
9:00～17:00 月曜休館(祝日は開館)
www.ishibashi-bunka.jp



石橋文化センター公式Facebook
https://www.facebook.com/ishibashibunka